



英知
誠実
健康

学校だより

若鷹

尾張旭市立旭中学校
平成30年度 10月号

一人一人が主役

みんなが輝いた体育大会

校長 松本 浩一

天候に恵まれない日が多くて練習が進まず、本番も雨で順延。予備日にやっと開催できた体育大会でした。しかし、多くの皆様にご覧いただいたとおり、子どもたちは素晴らしい姿を見せてくれました。真剣な表情と笑顔、個の力の発揮と仲間力の結集。一生懸命で、生き生きとしていて、楽しそう、まさに子どもたちが輝いていたように思います。「力を出し切ったときに、また新たな力が生まれる」子どもたちの飛躍のときでもあったに違いありません。

先生方の反省や学級通信にも嬉しくなるような記述がたくさんありました。

- ・ 大縄跳びの本番では全員が声を合わせてかけ声をかけていた。クラスが一つになる瞬間を感じた。
- ・ 一人一人がクラスのために行動し、自分たちで解決しようと動ける生徒が多いことに感心しています。
- ・ クラス全員で応援する姿を見て、思いが伝わったという嬉しさと、子どもたちの楽しむ姿を見て感動した。
- ・ みんなの振り返りを見ると、「団結」「協力」「仲間」など、優勝よりもすてきなものを得られたようでとてもうれしく思った。

数少ない天候のよい昼休みには、グラウンドが大縄跳びの練習であふれかえり、クラスみんなで数える大きな声が重なり合っていました。当日の大縄跳びでは、練習以上の大きな声が響き合いました。息が合って数を重ねていくときのうれしさは格別です。一人一人の運動能力がいかに優れていても、息を合わせて練習をしなければなかなか跳ぶことはできません。大縄跳びを通してクラスの力、仲間の力をしっかり感じる事ができたはずで

そして、クラスの選手への全力の応援、応援される選手の全力の姿、その姿にまた声を枯らしての応援が終始見られました。大縄跳びだけでなくどの競技においても、本当に多くの「一生懸命な姿」を見ることができました。大成功の素晴らしい体育大会でした！



<大縄跳び>

防災訓練に参加しよう！

11月に入ると、各小学校区で防災訓練が行われます。中学生をボランティアとして募集する自治会もあります。積極的に参加し、いざというときに地域に貢献できる旭中生になってほしいものです。